

令和元年度事業報告等について

令和元年度 一般財団法人今治地域地場産業振興センター事業報告書

I 事業実施状況

国、県、市及び業界と一体となり地場産業振興及び産業創出支援のための事業を積極的に導入し、諸事業を実施した。

第1 地域産業活性化支援事業

1 趣旨・目的

地域企業の円滑な事業活動を総合的に支援するとともに、次世代を担う地域人材の育成に取り組むことで、地域産業の活性化及び持続的な発展を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 経営支援事業

ア アドバイザー事業

資金調達、販路開拓、技術開発などの企業が抱える様々な経営課題等について相談に応じるため、中小企業診断士、税理士などの有資格者のほか、創業、流通、IT等の専門家にアドバイザー業務を委託し、助言、指導等の支援を行った。また愛媛県の指導のもと、えひめ中小企業応援ファンド活力創出産業育成事業助成金のフォローアップ調査を実施した。

イ セミナー事業

様々な分野の専門家等を講師に招き、新たな事業分野への進出、販売戦略の策定、人材養成、能力開発等、企業の事業活動に役立つ内容をテーマとするセミナーや研修会を開催することで、企業の経営革新、改善等に資する情報の提供を行った。

(ア) 第62回IBICスペシャルセミナー

- a 日時：平成31年4月24日(水)18時30分～20時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：株式会社ロコフル 代表取締役 山崎友雅 氏
シンガーソングライター 安藤 エイム 氏
インスタグラマー 前山 奈津巴 氏
コンサルタント 瀧本 真奈美 氏

- e テーマ：「万人に一気にPR!! SNS活用で略セミナー」
- f 参加者：31名（参加制限なし 無料）
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(イ) 第63回IBCスペシャルセミナー

- a 日時：令和2年2月26日(木) 13時30分～16時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：(一社)フォトコミュニケーション協会
インストラクター 竹内悠貴 氏
- e テーマ：プロが教える「デジカメ&スマホカメラの上手な写し方」
～チラシ・ブログ・SNSで役立つ基本テクニック～
- f 参加者：31名（参加制限なし 無料）
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において情報提供

(ウ) 令和2年度中小企業向け合同施策説明会

- a 日時：令和2年2月20日(木) 13時30分～15時
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所、越智商工会、しまなみ商工会
- d 講師：愛媛県中小企業団体中央会、えひめ振興財団
中小企業診断士、当法人の各担当者
- e テーマ：国等の助成金の概要、採択事例等の説明
- f 参加者：51名（参加制限なし 無料）
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン、
今治商工会議所会報へのチラシ折込等において情報提供

ウ 外国人技能実習評価制度整備事業

現在、「外国人技能実習制度」の対象となっていない「タオル仕上げ」について、今治地域のタオル関連業界において地域限定職種としての追加への強い要望がある。

そのため、今治地域地場産業振興センターが試験実施機関となり、技能実習評価試験制度の運営体制を構築するため、専門のスタッフを雇用するとともに検討委員会の設置や職務分析等、地域限定型職種の追加申請のために必要な業務に取り組んだ。

エ 研究開発等支援事業

企業が、国、県の研究開発等補助事業や委託事業へ出願する際のアドバイスや、採択後の円滑な事業実施のため、事業の適正な実施に関する支援及び専門家派遣等を行った。

(ア) いまばり創業応援ネットワーク

今治市が策定した創業支援事業計画における、認定連携創業支援事業者として創業の準備、補助金に関する相談対応及び創業セミナー等の情報提供を行った。

オ 地場産業ブランディング支援事業

(ア) 企業ブランディング人材育成ワークショップの開催

県内地場産業関連企業のPB商品の開発・改良及び企業ブランドの向上に資するため、東京在住のアートディレクター等の専門家を招聘し、合計7回の実践的なワークショップを実施することにより、商品企画やデザイン開発から販路開拓・物流やプロモーション等に至る各段階について指導並びにアドバイスを行った。

- ① 対象：公募により募集した県内の地場産業関連企業5社
- ② 実施場所：参加企業の工場等
- ③ 実施回数：年7回（企業5社を個別に実施）

(イ) ブランド開発支援員の設置によるハンズオン支援

今治地域地場産業振興センター内に、中小企業の経営サポート等に精通した「ブランド開発支援員」を設置し、人材育成ワークショップの事業運営管理のほか、支援対象企業との協働によるブランド確立に向けた商品開発等を行った。

(ウ) 事業の期間 平成31年4月1日～令和2年2月29日

(2) 人材育成事業

ア 高校ベンチャー留学

高校生、専門学校生を対象として、応募のあった学生が東京都内のベンチャー企業や今治市出身者が経営する企業等を訪問し、企業見学や意見交換を行うとともに、帰今後に今治地域地場産業振興センターにおいて成果発表会を実施することにより、学校教育では得られない体験を通じて起業家的な思考や行動の特性、特にチャレンジ精神、行動力、コミュニケーション力等の重要性を理解するとともに、その経験をもとに、今後の在学生活や将来の自分のキャリアデザインに生かしてもらおう機会を提供した。

(ア) 日程等

月日	場所	時間	訪問企業等
8月6日 (火)	東京	13:20	日本環境設計株式会社
		16:00	ミーティング
		18:00	ふりかえりとディスカッション
8月7日 (水)	東京	10:00	パイプドHD株式会社
		13:30	株式会社ピーターパン
		16:30	ふりかえりとディスカッション
8月8日 (木)	東京	9:30	コネクテッドロボティクス株式会社
		13:00	株式会社日立システムズ
8月9日 (金)	今治	15:00	留学成果プレゼン発表会 (今治地域地場産業振興センター内)

(イ) 参加者：市内にある高校の生徒6名（参加者負担金 25,000 円）

(ウ) 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

また、各学校を通じてチラシを配布した。

(エ) 選考方法：エントリーシートによる書類選考を予定していたが、応募者が定員内であり全員が参加した。

イ ものづくり体験講座

中学生に地域のものづくり産業に対する理解を深めてもらい、次世代の地域産業を担う人材の育成と定着を図るため、「船の仕事を通じて将来の仕事を考えよう」をテーマに、企業や教育・研究機関の関係者による講義、今治工業高等学校、弓削商船高等専門学校におけるキャンパス体験講座、工場見学等、ものづくりに関する一連の仕組みを系統立てて体験学習した。

(ア) 期間：令和元年6月20日(木)～令和元年12月5日(木)

(イ) 対象校：今治市立大三島中学校1年生28名が参加(費用負担なし)

(ウ) 対象校選定：今治市教育委員会を通じて中学校1校を選定してもらった。

(エ) 実施内容

日 時	場 所	学習テーマ	講師・講座テーマなど
6月20日(木) 6時限目 14:15～15:05	1 A 教室	ガイダンス (社会科)	ガイダンス講座「私たちの暮らしと船」 リージョナルデザイン株式会社 講師：三股 智美 氏
7月11日(木) 6時限目 14:15～15:05	1 A 教室	座学講座① (数学・理科)	「船の造り方」 海上技術安全研究所 講師：穴井 陽祐 氏
7月17日(水) 6時限目 14:15～15:05	1 A 教室	座学講座② (社会科・キャリア教育)	「船長海と船を語る」 一般社団法人日本船長教会 講師：長田 泰英 船長
9月12日(木) 5・6時限目 13:15～15:05	1 A 教室	実験講座 (理科・技術)	「ストローでクレーンをつくろう」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小笠原 茂 氏
9月18日(水) 1日 9:10～16:20	今治市内	見学講座① (社会科)	工場見学：BEMAC株式会社 施設見学：なみかた海の交流センター 高校見学：今治工業高校
10月17日(木) 1日 9:15～15:45	上島町 弓削	見学講座② (数学・理科・技術)	「弓削丸体験航海と体験授業」 国立弓削商船高等専門学校 講師：山崎 慎也 氏
10月29日(火) 5・6時限目 13:15～15:05	1 A 教室	ワークショップ ①	「グループで新聞づくり」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小笠原 茂 氏
10月30日(水) 5・6時限目 13:15～15:05	1 A 教室	ワークショップ ②	「新聞仕上げ・プレゼン練習」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小笠原 茂 氏
12月5日(木) 5・6時限目 13:15～15:05	体育館	発表会	生徒発表6班 修了証授与

ウ バリバリ・プログラマーキッズ・プロジェクト 2019

小学生を対象として、自分なりの発想を生み出す力、試行錯誤しながら形にする力を身につけるため、プログラミングの基礎学習及びプログラミングを使った簡単なゲームを実施することにより、論理的思考及び独創性を育てるとともに、IT関連の基本的な知識と興味を得る機会を提供した。

(ア) 日時：令和元年10月12日(土)・13日(日)8時30分～16時

(イ) 場所：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 参加者：小学生4年生～6年生 18名（参加無料）

(エ) 募集：市内全小学校を通じて4年生から6年生全生徒にチラシ配布するとともに、今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

(3) 普及啓発事業

ア ホームページ運営事業

ホームページを運営管理し、当法人が行う事業活動及び支援情報等に関する情報発信を行った。

(ア) 期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

(イ) 訪問回数： 38,992件

(ウ) ページビュー数： 123,889件

イ バリバリやりまっせメール配信事業（会員登録無料）

当法人が定期的に配信するメールマガジンを通じて、当法人が行う各種セミナー、イベント等の開催案内や地域の地場産業に関する様々な情報発信を行った。

(ア) 期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

(イ) 配信回数：4回

(ウ) 会員募集：当法人公式ホームページ上でメールマガジン会員を常時募集した。

(エ) 会費：無料

ウ バリバリものづくりおもしろフェスタ2019

地域の教育界及び産業界の協力のもと、ものづくりを中心とする周辺産業の活性化や、広く住民にもものづくりについて考える機会を提供することを目的として、主に小学生を対象としたものづくりを楽しく体験できる教室を開催した。

(ア) 日時：令和元年7月25日(木) 10時～15時30分

(イ) 会場：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 後援：今治市、今治商工会議所、今治市教育委員会、愛媛新聞社

(エ) 参加者：約330名(小学生対象、参加無料、各教室は先着順)

(オ) 周知方法：市内全小学校を通じて全生徒にチラシを配布するとともに、今治市広報にもチラシを折り込んだ。また当法人公式ホームページにおいても周知した。

(カ) 内容

時間	体験教室	定員	実施協力団体	場所
午前	ゴム動力プロペラカー	50人	愛媛県総合科学博物館	1階展示ホール
午後		50人		
午前	水軍のぴゅんぴゅん弓矢作り	25人	一般社団法人 をかしや	4階 第2研修センター
午後	手作りコースター	20人	愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター	2階 小会議室
午前	小物作り（ビーズアクセサリー、 プラ版ストラップ等）	30人	愛媛県立今治高等技術専門校 （服飾モード科）	2階 中会議室
午後		30人		
午前	水引細工	30人	伊予水引金封協同組合美結会 愛媛県職業能力開発協会 （愛媛県技能振興コーナー）	2階 大会議室
午後		30人		
午前	瓦プレート作り	30人	菊間町窯業協同組合	4階 第1研修センター
午後		30人		

第2 インキュベーション事業（I B I C管理運営事業）

1 趣旨・目的

新たに事業を開始しようとする者や事業開始後間もない者等をソフト・ハードの両面から総合的に支援し、創業や新たな事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

I B I C（今治ビジネスインキュベーションセンター）内のオフィスを廉価な料金で貸し出すとともに、同施設内に配置したインキュベーションマネージャーが起業や事業活動全般に関するアドバイス、企業、研究機関、支援機関等とのコーディネートを行った。

また、当センター2階にあるスペースを情報収集、打合せ等ができるビジネス交流サロンとして開放することで、経営者、ビジネスマン、主婦、学生、高齢者等、様々な人達の自由な交流を促進し、新たなビジネスアイデアやビジネスチャンスの創出を図った。

(1) インキュベーションオフィス

ア 概要

種 別	メイン・インキュベーションオフィス	プレ・インキュベーションオフィス
対 象	すでに起業しているが売上がまだ伸びておらず、支援が必要な個人・法人	ビジネスアイデアはあるが、まだ起業していない個人
部屋数	6 室	3 室
面 積	約 1 2 m ² 、約 1 3 m ² （4 部屋）、 約 1 5 m ²	約 5 m ²
利用料	1,080 円 / m ² ・月（税込） ※共益費、電気代は別途必要	5,400 円 / 月（税込） ※電気代は別途必要
期 間	1 年以内 （原則 5 年まで延長可能）	1 年以内

イ 入居募集：年 4 回の申込期間中に当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報、その他メディアに掲載して募集した。

ウ 入居審査：入居審査委員会（理事及び学識経験者等で構成）において、事業計画書及びヒアリングによる評価を行い、入居の可否について審議し、その結果をもとに理事長が入居を決定した。入居決定者は当法人公式ホームページにおいて公表した。

エ 入居審査結果

- (ア) 第 1 次募集：平成 31 年 1 月 5 日～4 月 5 日
 プレオフィスへ 1 件、メインオフィスへ 2 件の応募あり
 a 審査方法：書面評価、面接審査による点数評価
 b 審査日：令和元年 5 月 15 日
 c 審査結果：プレへの入居 1 件、メインへの入居 2 件を採択
- (イ) 第 2 次募集：平成 31 年 4 月 6 日～令和元年 7 月 5 日 応募なし
- (ウ) 第 3 次募集：令和元年 7 月 6 日～10 月 4 日
 プレオフィスへ 1 件、メインオフィスへ 1 件の応募あり
 a 審査方法：書面評価、面接審査による点数評価
 b 審査日：令和元年 11 月 13 日
 c 審査結果：プレへの入居 1 件、メインへの入居 1 件を採択
- (エ) 第 4 次募集：令和元年 10 月 5 日～令和 2 年 1 月 3 日 応募なし

令和元年度末現在の入居状況

種別	入居者	事業内容
プレ 502 号室	占庵コトノハ 竹村 真希	カウンセリングの事業を立ち上げる。 そのツールは手相、九星気学、易学です。
プレ 503 号室	イベなび愛媛 石川 聖	イベント情報サイトの運営とイベント主催事業
メイン 511 号室	ひがき社労士事務所 檜垣 昌恵	高齢者・女性・がん患者の雇用の創出、 社会保険労務士業務
メイン 513 号室	しらいし介護ステーション白石産業合同会社 (代)白石洋樹	居宅介護支援事業 介護含めた生活に必要な相談を受け、サービスや制度の利用に必要な書類の作成や情報提供を行う。
メイン 514 号室	Hidden Japan Trabel 小倉 美穂	主にしまなみ海道における外国人観光客への体験型ツアー提供
メイン 515 号室	陶山法律事務所	今治の地場産業である海事産業に密着した法律サービスの提供
メイン 516 号室	Relationship 悠 幾島 さとみ	終活をメインとして情報と商品を提供するとともに、困っている方と専門家を繋いでいく。

(2) ビジネス交流サロン

ア 設備：打合せ等ができるスペースとして机、椅子を備え付け、創業、ビジネス等に役立つ資料や情報掲示板等を整備して利用者に提供した。

また、インキュベーションオフィスへの入居希望者や創業予定者の掘り起しをするため、平日の利用が困難な方を対象として、毎週土曜・日曜日に施設内の見学会や創業に関する相談会を開催した。

・新規相談者 無

イ 利用者：利用者の制限なし（無料）

(3) 管理運営収支

【収入の部】

事業項目	項目計	収入額	内容
新産業創出支援 事業費補助金	4,156,000 円	4,156,000 円	今治市補助金
施設管理 メインルーム 6 室 フレールーム 3 室	962,536 円	929,217 円	施設負担 (オフィス賃借料・共益費)
		30,659 円	施設光熱費 (入居者個別メーター分)
		2,660 円	施設コピー代負担 (入居者使用分)
収入の部合計	5,118,536 円		

【支出の部】

事業項目	項目計	支出額	内容
施設管理 2F 交流サロン 5F インキュベーション ・オフィス (IBIC)	1,835,316 円	18,744 円	光熱水費 (交流サロン)
		983,919 円	光熱水費 (IBIC)
		832,653 円	通信費・使用料・委託費 管理事務費
施設運営関連	4,049,230 円	0 円	交流サロン事業
		28,928 円	入居者審査会
		4,020,302 円	事務費 (人件費他)
支出の部合計	5,884,546 円		

* 収支差額は、公益目的支出計画における実施額となる。

第3 新産業創出支援助成事業

1 趣旨・目的

新商品、新技術の研究開発及び販路の開拓等に必要な経費の一部を助成することで、企業の新たな事業展開を支援し、新産業、新事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

市内の中小企業者等が、新商品、新技術の研究開発及び新たな事業展開等を目的として行う市場調査、研究開発、試作、販路開拓、設備投資、広告事業、国際規格取得、知的財産権取得などに必要な経費の一部の助成を行った。

(1) 助成金の種類等

助成金の種類と内容	助成率	助成上限額	募集期間
①新商品新技術開発事業助成金 新規性、独創性のある新商品、新技術について、研究開発（デザイン開発、試作を含む。）を行う事業に必要な経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	300万円	第1次募集 ①～④について3月初旬から中旬に募集
②新商品新技術事業化促進事業助成金 新商品、新技術の開発成果を事業化する事業又は革新的な方法で新商品や新サービスを提供する事業に必要な経費の一部を助成する。		300万円	第2次募集 ③、④について9月初旬から中旬に募集
③新商品新技術展示会出展事業助成金 新商品、新技術の販路開拓を目的に、国内外の展示会、見本市等への参加事業に要する経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	30万円	*ただし、応募状況により募集を変更する場合があります。
④知的財産権取得事業助成金 新商品・新技術を促進することを目的に、特許又は実用新案の権利を取得する事業に要した経費の一部を助成する。		20万円	

(2) 助成対象者：市内に事業所を有する中小企業者または創業予定者

(3) 採択方法(表中①及び②)：技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書及びヒアリングによる技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会(理事及び学識経験者等で構成)に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

(4) 採択方法(表中③及び④)：技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書による技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会(理事及び学識経験者等で構成)に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

(5) 募集方法：当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報への掲載や今治商工会議所会報へのチラシ折り込みを行い公募した。また、商工会、各業界団体を通じて周知した。

(6) 募集期間及び審査日

ア 第1次募集：平成31年3月1日(金)～平成31年3月20日(水)

審査会：令和元年5月10日(金)

イ 第2次募集：令和元年9月2日(月)～令和元年9月13日(金)

(7) 採択結果

① 新商品・新技術開発事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第1次	吉井タオル(株) (代)吉井智己	電子式ドビーコントローラによるタオル製造省エネ化研究開発	1,319,000円
② 新商品・新技術事業化促進助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第1次	重松建設(株) (代)重松宗孝	介護・障害福祉および地主提案による障がい者グループホームの提供促進の事業化	2,651,000円
第1次	合同会社園渡部知恵	有機加工食品生産者用海外消費者向け販売モールサイトの事業化	292,000円

③ 新商品・新技術展示会出展事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第2次	㈱ハートウェル 代池永将成	第89回東京インターナショナルギフト ショーへの出展	300,000円
第2次	㈱愛媛海産 代大塚康仁	第89回東京インターナショナルギフト ショーへの出展	255,000円
④ 知的財産権取得事業助成金			
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額
第2次	四国溶材㈱ 代村上裕一	斜めに取りつく部材のすみ肉溶接 脚長 ゲージの国内特許出願	148,000円

(8) 結果の公開：審査の結果採択された案件は、当法人公式ホームページにおいて公表している。

第4 需要開拓支援事業（販路開拓支援事業）

1 趣旨・目的

展示会や商談会の開催、県内外で開催される物産展への参加等により、地域産業製品や新商品、新技術の紹介及び新たな販路の開拓を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 「今治せんいまつり2019」の開催

ア 日時：令和元年10月12日（土）・13日（日）10時～17時

イ 会場：今治地域地場産業振興センター

ウ 出品物：タオル製品、食料品、工芸品他

エ 来場者：約10,000人（入場無料）

オ 後援：愛媛県、今治市、今治商工会議所、県内報道機関

カ 周知方法：当法人公式ホームページにおいて情報提供するとともに、今治市広報、地元新聞へチラシを折り込み配布した。

(2) 「全国のええもん うまいもんフェア」に出展

ア 日時：令和元年6月4日（火）～5日（水）

イ 会場：名古屋市熱田区金山総合駅イベント広場

ウ 出品物：タオル製品等

- エ 主催：全国地場産業振興センター協議会
- オ 来場者：約 10,000 人

(3) VISIT はちのへ「おみやげショップ 全国地場産センター交流コーナー」に出展

- ア 日時：令和元年 6 月 15 日(土)～7 月 15 日(日)
- イ 会場：(一財)VISIT はちのへ
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(一財)VISIT はちのへ

(4) 「2019 じばさん夏の市」に出展

- ア 日時：令和元年 7 月 13 日(土)～14 日(日)
- イ 会場：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約 4,300 人

(5) 「令和元年涼の工芸展」に出展

- ア 日時：令和元年 7 月 9 日(火)～15 日(月)
- イ 会場：熊本県伝統工芸館 1 階展示室
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会

(6) 「愛媛県大阪事務所フェア」に出展

- ア 日時：令和元年 7 月 4 日(木)～5 日(金)
- イ 会場：愛媛県大阪事務所 イベントスペース
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：愛媛県大阪事務所

(7) 第 21 回 Tango Good Goods 見本市併催「全国地場産品コーナー」に出展

- ア 日時：令和元年 10 月 19 日(土)～20 日(日)
- イ 会場：京都府宮津市民体育館
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)丹後地域地場産業振興センター 京都丹後ブランド産品会
- オ 来場者：約 3,500 人

(8) 第37回産業の祭典「地場産業まつり（全国うまいもん市）」に出展

- ア 日時：令和元年10月26日(土)～27日(日)
- イ 会場：(一財)都城圏域地場産業センター 屋外展示場
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(一財) 都城圏域地場産業センター
- オ 来場者：約25,000人

(9) 山梨ヌーボーフェア2019同時企画「今治タオルフェア」に出展

- ア 日時：令和元年11月3日(日)～30日(土)
- イ 会場：(一財)山梨県地場産業センター 常設販売フロア内特設コーナー
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(一財)山梨県地場産業センター
- オ 来場者：約18,000人

(10) すごいぞ！30周年「じばさんフェア2019」に出展

- ア 日時：令和元年11月9日(土)～10日(日)
- イ 会場：(公財)山口・防府地域工芸地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(公財)山口・防府地域工芸・地場産業振興センター
- オ 来場者：約10,000人

(11) いい日地場産の日「地場産品フェア」に出展

- ア 日時：令和元年11月9日(土)～17日(日)
- イ 会場：(公財)久留米地域地場産業振興センター 2階イベントスペース
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)久留米地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約2,000人

(12) 備後地域地場産センター「じばさんフェア2019」に出展

- ア 日時：令和元年11月16日(土)～17日(日)
- イ 会場：福山市ものづくり交流館
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(一財)備後地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約5,000人

(13) 「第13回広島市商ピースデパート」に出展

- ア 日時：令和元年11月30日(土)～12月1日(日)
- イ 会場：広島市立広島商業高等学校
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：広島市立広島商業高等学校
- オ 来場者：約6,000人

(14) 燕三条じばさん年末フェア「全国じばさんフェア2019」に出展

- ア 日時：令和元年11月30日(土)～12月1日(日)
- イ 会場：道の駅 燕三条地場産センター多目的大ホール
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)燕三条地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約11,000人

(15) 「2019じばさん冬の市」に出展

- ア 日時：令和元年12月14日(土)～15日(日)
- イ 会場：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約5,900人

第5 施設賃貸事業

当法人が所有する施設の賃貸及び管理運営を行う収益的事業である。当施設内の展示ホール、会議室、研修センター、地下駐車場の利用を促進するため、当法人の構成員はもとより、地域内外に働きかけることで、施設の有効利用を図るとともに当法人の運営に必要な財源の確保に努めた。

施設利用実績に関する詳細は、Ⅱ-1及び2のとおり。

第6 地場産品展示販売事業

地場産業製品等の普及拡大を目的として、首都圏の百貨店等における催事、当法人が運営する実店舗及びインターネット上の店舗での展示、販売を行った。

1 催事事業

「いまばりタオルブティック」として首都圏の百貨店等を中心に催事を行い、百貨店など流通機関等に対する問屋機能の充実を図った。また、首都圏での催事に積極的に参加することにより、消費者のデザインに対する嗜好などの需要動向に関する情報収集に努めた。

(1) イオンレイクタウン「愛媛県フェア」に出展

- ア 日時：令和2年2月20日(木)～24日(月)
- イ 会場：越谷イオンレイクタウン mori1階 「水の広場」
- ウ 出品物：タオル製品等地域特産品
- エ 主催：愛媛県、(一社)愛媛県観光物産協会

(2) 松山三越スライスオブライフ「プチギフトコーナー」に出展

- ア 日時：令和2年3月3日(火)～30日(月)
- イ 会場：松山三越 2階 スライスオブライフ販売コーナー
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(株)松山三越

2 リアル店舗販売事業

当センター1階の即売コーナー(じばさんプラザ)での繊維製品、菓子等の展示、即売を行い、地場産品の紹介、普及に努めた。

3 ネット店舗販売事業

今治タオルの知名度向上と、中国製など輸入製品との差別化を図るための支援策として、インターネット上でネットショップ「いまばりタオルブティック」を運営し、全国に向けて今治タオルブランドの情報発信を行い製品普及に努めた。

販売実績に関する詳細は、Ⅱ-3のとおり。

II 今治地域地場産業振興センターの運営状況

1 施設利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
入館者数	13,994	14,223	14,869	14,977	14,315	13,918	14,720	14,954	13,161	13,501	14,373	13,489	170,494人	
施設	展示	0	0	2	0	0	1	2	3	2	4	2	0	16日
	ホール	0	0	3	0	0	3	4	4	3	10	4	0	31回
		84,380	0	56,947	99,424	0	54,472	365,837	88,858	158,752	513,876	270,622	107,316	1,800,484円
設	大会議室	14	10	17	13	10	14	14	13	5	10	13	7	140日
		26	16	26	19	15	26	26	26	8	19	26	10	243回
		189,063	46,663	114,415	70,452	116,208	397,985	116,186	177,859	59,411	47,058	164,615	110,385	1,610,300円
利	中会議室	16	19	18	19	14	16	14	19	14	19	17	11	196日
		23	29	36	39	23	28	48	29	25	32	29	19	360回
		121,198	109,155	262,546	75,786	139,015	101,234	182,034	123,299	126,082	128,634	133,760	98,582	1,601,325円
用	小会議室	19	19	19	22	15	22	18	18	11	14	20	10	207日
		33	37	34	40	26	43	25	32	17	20	39	19	365回
		108,112	96,135	110,559	154,485	98,038	130,409	115,445	89,133	56,573	143,671	82,291	63,085	1,247,936円
数	第1研修センター	5	7	11	8	5	5	10	9	9	10	10	1	90日
		9	12	19	11	8	11	21	21	17	19	16	1	165回
		87,964	92,920	227,407	147,142	123,753	80,118	190,048	271,172	313,324	118,448	142,637	74,514	1,869,447円
用	第2研修センター	3	4	5	7	7	2	2	9	3	2	9	0	53日
		4	8	8	10	10	3	4	16	5	6	14	0	88回
		16,599	110,006	89,820	68,369	68,337	48,543	33,100	217,074	202,081	21,604	111,540	△ 62,678	924,395円
計		57	59	72	69	51	60	60	71	44	59	71	29	702日
		95	102	126	119	82	114	128	128	75	106	128	49	1,252回
		607,316	454,879	861,694	615,658	545,351	812,761	1,002,650	967,395	916,223	973,291	905,465	391,204	9,053,887円

2 地下駐車場利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用数	1,371台	1,284台	1,353台	1,502台	1,416台	1,361台	1,261台
収入額	497,980円	334,150円	331,150円	376,450円	333,310円	352,650円	325,810円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用数	1,442台	1,296台	1,450台	1,377台	1,411台	16,524台	
収入額	331,500円	293,780円	350,400円	325,940円	311,150円	4,164,270円	

3 即売コーナー及びネットショップ販売実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
じばさんブラザ	448,826	492,616	325,112	358,072	511,089	439,768	443,404
じばさん別注	1,490,084	2,658,797	2,444,731	2,895,449	2,183,606	3,593,129	5,367,376
ネットショップ	3,243,786	4,185,286	4,610,707	4,524,038	3,710,793	4,368,481	2,425,237
催事	0	0	307,464	0	0	0	0
計	5,182,696円	7,336,699円	7,688,014円	7,777,559円	6,405,488円	8,401,378円	8,236,017円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
じばさんブラザ	459,879	236,245	236,318	217,382	221,478	4,390,189円	
じばさん別注	6,934,885	11,660,333	13,035,966	10,648,204	2,739,134	65,651,694円	
ネットショップ	2,797,603	3,732,321	3,418,166	3,897,677	5,551,709	46,465,804円	
催事	0	0	0	0	0	307,464円	
計	10,192,367円	15,628,899円	16,690,450円	14,763,263円	8,512,321円	116,815,151円	

Ⅲ 理事会及び評議員会の開催状況

1 理事会

開催月日	開催場所	主な議事案等
R1.5.30 (第1回)	振興センター 中会議室	議案第1号 平成30年度事業報告の承認について 議案第2号 平成30年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 評議員候補者の承認について 議案第4号 理事候補者の承認について 議案第5号 監事候補者の承認について 議案第6号 運営委員の選任について 議案第7号 ビジネスインキュベーションオフィス入居審査委員の選任について 議案第8号 決議の省略による定時評議員会の実施について 報告第1号 平成30年度関係当事者との内部取引の報告について その他 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する決議の省略により行う件について
R2.3.24 (第2回)	振興センター 大会議室	議案第1号 令和2年度事業計画及び収支予算について 議案第2号 評議員候補者の承認について 議案第3号 理事候補者の承認について 議案第4号 運営委員の選任について 議案第5号 新産業創出支援助成事業審査委員の選任について 議案第6号 ビジネスインキュベーションオフィス入居審査委員の選任について 議案第7号 決議の省略による臨時評議員会の実施について 議案第8号 職員給与規則の一部改正について 議案第9号 職員就業規則の一部改正について 議案第10号 臨時職員等就業規則の一部改正について 議案第11号 令和2年度関連当事者との内部取引の承認について 報告第1号 令和元年度事業執行状況の報告について その他 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する決議の省略により行う件について
決議の省略による (臨時)	振興センター	議案第1号 業務執行理事(専務理事)の選任について

2 評議員会

開催月日	開催場所	主 な 議 事 案 等
決議の省略による (定時)	振興センター	議案第1号 平成30年度事業報告の承認について 議案第2号 平成30年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 評議員の選任について 議案第4号 理事の選任について 議案第5号 監事の選任について 報告第1号 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する決議の省略により行う件について 報告第2号 運営委員の承認について 報告第3号 ビジネスインキューベーションオフィス入居審査委員の承認について 報告第4号 平成30年度関連当事者との内部取引の報告について 報告第5号 令和元年度事業計画書及び収支予算書等の報告について
決議の省略による (臨時)	振興センター	議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について 議案第3号 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について 報告第1号 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する決議の省略により行う件について

附属明細書

一般財団法人今治地域地場産業振興センター

令和元年度年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。